

委員会会議録

(一社) 滋賀県トラック協会

| | |
|------|--------------------------|
| 会議名 | 平成29年度 第1回 適正化事業運営委員会 |
| 開催日時 | 平成29年6月5日(月) 10:00~12:00 |
| 開催場所 | 滋賀県トラック総合会館 3F 会議室 |
| 出席者 | 委員: 13名、事務局: 6名 |

協議内容

定刻に開会。田中本部長より、新聞報道による10月から手待ち時間を料金化するため等の標準運送約款改正に触れられ、業界はもっと関心をもつことが一番のポイントと力説。続いて、外村委員長より今年度もよろしくと挨拶が行われた。

また、適正化新入職員高山から自己紹介を行った。

委員長が議長になり議事に入った。

(1) 平成28年度適正化事業実施状況について

- ・巡回指導結果等について
- ・安全性評価事業認定状況について
事務局より資料に基づいて説明。

21年から事業所数が減少していたが26年から増加傾向で、28年度は912事業所。

巡回指導件数については、ほぼ目標数に近い358件で終えた。また、評価区分結果では、Aは全国、近畿より大幅(10数%)に低い、Cは全国、近畿を上回(10%以上)っている。今後も(C→Bへ、B→Aへ)レベルアップを図っていく。

(2) 平成29年度事業計画・予算について

- ・初任運転者に対する特別な指導について(案)
事務局より資料に基づいて説明。以下の意見等があった。
 - 研修のカリキュラムで、「トラクタとトレーラーの構造と特性」について特殊な内容であり必要でないのでは。
 - カリキュラムは全て対象なので入れて貰わないといけない。
 - 一人でも対象者が要れば将来を考え必要。
 - 本来事業者が行うべき事。
 - トラクタやトレーラーが無くても危険回避などを考えると知識が必要と考える。
 - 本来はドライバーを対象、また次年度は指導者も対象に考えている。

○年何回、又何時実施するのか。

→ 年2回。8月と2月を予定している。

○添乗指導について、皆わかっていないため、実技も含めて指導しては。

→ 実技を含めた内容を、関係法令の中で説明することも可能。

○各支部の定例会において、今回の初任運転者研修及び荷待ち時間について説明をして貰う方が良い。

→ 要請があれば伺う。

研修会の講師について、協会役員は外村委員長、協会職員は石見次長で諮られたところ、全員了承された。

・トラック運送事業における生産性向上セミナー概要（案）

・運輸安全マネジメントにかかるセミナーの開催

事務局より資料に基づいて説明。

特に意見もなく了承された。

(3)その他

特になし

次回は秋頃の開催で決定し、終了した。

以 上